玉島っ子だより

第16号　令和8年11月17日
文責：校 長　森田　祐香

【学校教育目標】　**た**くましく　**ま**ごころいっぱい　**し**っかり考え　**ま**なびあう子どもの育成

ウォークラリーへの参観ありがとうございました。

11月7日（土）、全校児童で話し合って創り上げたウォークラリー大会が行われました。お忙しい中、参観に来ていただきありがとうございました。





児童委員の皆さんの頼もしい進行のもと、各班で協力しながら、楽しく活動することができました。コースを回る中では、上級生が下級生に優しく声を掛けたり、気遣ったりするなど、相手を思いやり、サポートする姿が見られました。活動後の振り返りでは、「助け合う」という今年のテーマを達成できたことや、6年生の頼もしい姿についての発表がありました。今回のウォークラリーを通して、仲間と助け合うことの大切さを改めて感じることができたのではないでしょうか。これからも、互いを思いやり、支え合う玉島っ子の姿を大切にしていきたいと思います。

情報モラル教室を実施しました。



11月7日（土）、情報モラル教室を実施しました。上学年では、講師の先生をお招きし、「ネットの落とし穴から自分を守ろう」をテーマにお話をしていただきました。インターネットや SNS に潜む危険や、トラブルに巻き込まれないための正しい判断について学びました。下学年では、スマートフォンやタブレットの使い方を振り返り、安全で正しい使い方について考えました。今回の学習を通して、情報機器は、使い方によっては危険もあることを知り、自分自身を守るためにどう使えばよいかを考える機会となりました。

1・2年生が、ポニーとのふれあいを楽しみました。



11月6日（金）、1･2年生がポニーとのふれあい活動を行いました。ポニーの背中に乗る乗馬体験をしたり、えさをあげたりしながら、動物とのふれあいを楽しみました。初めは少し緊張した様子の子どももいましたが、優しくポニーに触れたり、えさをあげたりするうちに、自然と笑顔が広がっていきました。普段、なかなか間近で接することのできないポニーとのふれあいは、子どもたちにとって貴重な体験となりました。

３年生が、社会科見学へ行きました。





１１月１２日（木）、3年生が社会科見学に出かけました。見学先は、みかん選果場、スーパーマーケット、消防署の3か所です。みかん選果場では、収穫されたみかんがどのように選別され、出荷されるのか、スーパーでは、商品を販売するための工夫や働く人々の様子などを学びました。また、消防署では、消防士の仕事や火災・災害から地域を守るための仕組みについて学びました。教室での学習だけでは分からないことを、実際に見たり聞いたりすることで、たくさんの発見があったことと思います。今回の見学で学んだことを、これからの学習にも生かしてほしいと思います。

４年生が、福祉施設の方と交流をしました。



１１月１２日（木）、4年生が福祉施設の方々との交流会を行いました。この日に向けて、子どもたちは、どのようにすれば楽しい時間を過ごしていただけるかを考え、内容を計画したり、準備を進めたりしてきました。当日は、これまでの準備を生かしながら、心を込めて交流する姿が見られました。相手の気持ちを考えて行動することや、相手に喜んでもらうことのうれしさを感じることができたのではないでしょうか。今回の交流を通して学んだ思いやりの心を、これからの学校生活にも生かしてほしいと思います。

３・６年生が、焼き物の絵付け体験をしました。



１１月１３日（金）、祖父母学級に続き、北波多の岸岳窯三帰庵の冨永様を講師として、3･6年生が焼き物の絵付け体験を行いました。自分たちで形を整え、成形した作品が素焼きを終えて戻ってきたため、今回は、その作品に絵付けをしました。子どもたちは、事前にどんな模様や絵にしようかと考え、それぞれの思いを膨らませながら、この日を迎えました。実際に筆を手にすると、作品の形や大きさに合わせて、色や模様を工夫しながら、一筆一筆丁寧に描いていました。自分のイメージを少しずつ形にしていく子どもたちの表情は真剣そのもので、ものづくりの楽しさが伝わってきました。これから本焼きを経て、どのような作品に仕上がるのか、完成がとても楽しみです。自分だけのすてきな作品を、ぜひ大切にしてほしいと思います。